

**建築プログラム連続研究会 6th**  
**テーマ ; ~ 集合住宅の設計手法を考える~**  
**<主催>日本建築学会関東支部 建築計画専門研究委員会**

建築設計の新たな可能性を求めて 1998 年からスタートしました「建築プログラム連続研究会」は、本年度で第 6 回を迎えます。前半の 3 回は「プログラム論の認識と可能性」について、主に概念的テーマを取り上げ、後半は「社会・建築・制度」と建築プログラムの関係について、事例を通じた具体的な現象でその有効性の検討を行ってきました。今回は昨年の「コミュニケーション空間のプログラム」を受けて、設計手法の異なる建築家から、集合住宅作品を題材に計画設計の過程でどの様にプログラムを展開したかについて語って頂きます。

日 時 : 3月 8日 (土) 14:30 ~ 17:30

場 所 : 建築会館 (東京都港区芝 5-26-20)

主旨説明 : 広田 直行 (日本大学生産工学部)

パネリスト: 泉 幸甫 (泉幸甫建築研究所)

高橋 寛 (ワークステーション)

高橋 晶子 ( " )

杉 千春 (プラネットワークス)

高橋真奈美 ( " )

コメンテーター :

藤木 隆男 (芝浦工業大学) 他

定 員 60 名

参加費 : 会員 1,000 円、会員外 1,500 円、学生 500 円 (当日徴収、資料代含む)

申込方法など : 関東支部ホームページ (<http://news-sv.aij.or.jp/kanto>) をご覧ください。

問合せ先 : 関東支部事務局 野口

E mail [noguchi@aij.or.jp](mailto:noguchi@aij.or.jp) FAX 03 3456 2058